

# アドソル日進株式会社 会社説明資料

東証プライム 3837





### Company Profile -会社概要-

社名	アドソル日進株式会社
設立	1976年3月13日(創業48年)
代表者	代表取締役会長 兼 CEO 上田 富三 代表取締役社長 兼 COO 篠崎 俊明
従業員数	連結 638名(2023年4月1日現在)
上場市場	東証プライム 3837
グループ会社	アドソル・アジア株式会社 Adsol-Nissin San Jose R&D Center, Inc. Techzen Co., Ltd.



# グローバル・ネットワークで高品質なICTシステムを提供



★ Lynx Software Technologies



★ Individual Systems



★ United Technologies Corporation  
★ Techzen



★ 3S Intersoft JSC



会社

設立年数



48年

2024年3月13日現在

従業員数



638名

2023年4月1日現在

パートナー企業数



153社

2023年3月期

業績

売上高



128億円

2023年3月期

営業利益



12億円

2023年3月期

ROE



13.6%

2023年3月期

技術

資格取得数

社員1人あたり



5.2資格

2024年1月現在

特許数



23件

2024年1月現在

産学連携

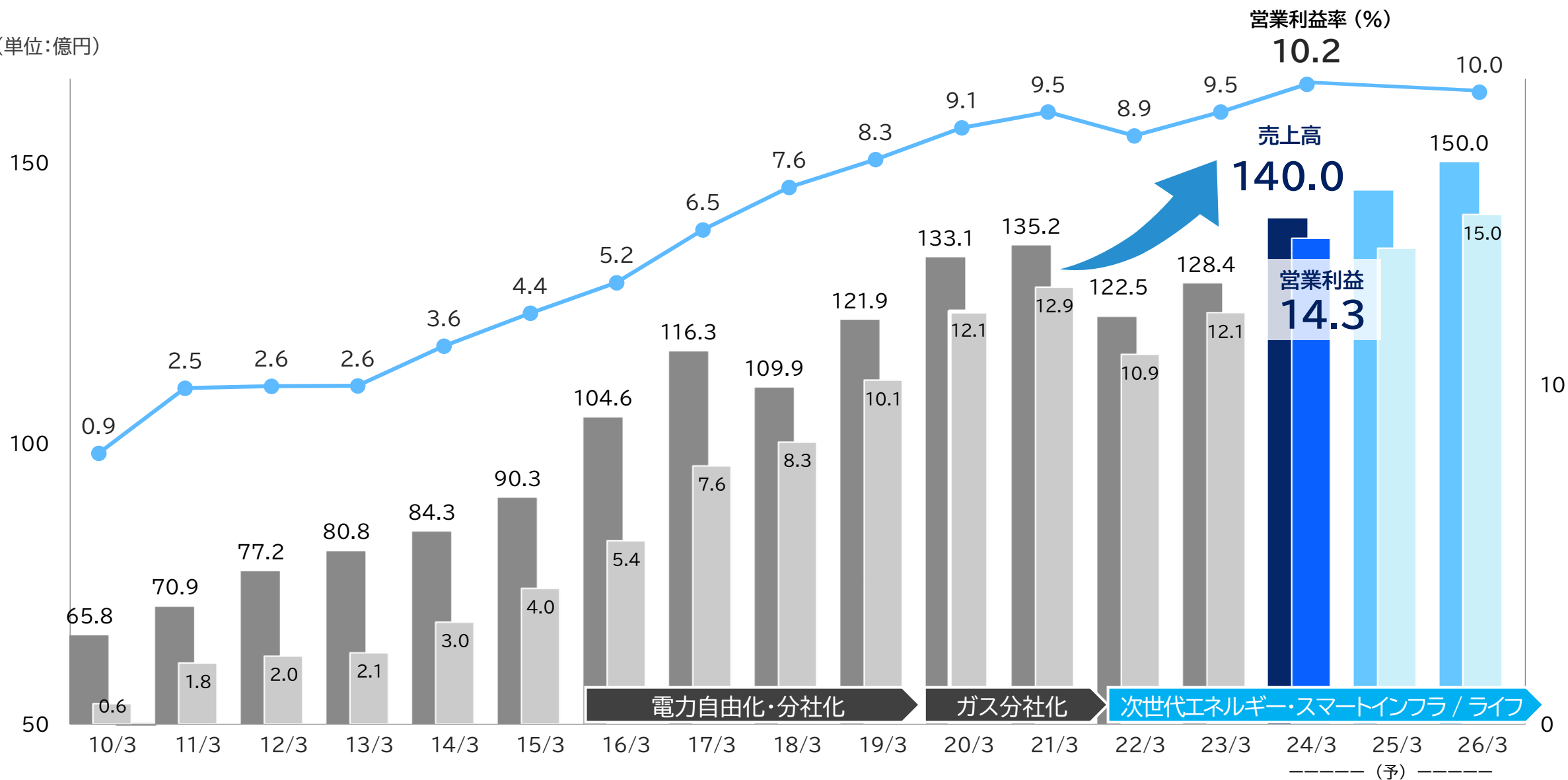


5大学

2024年1月現在

# 売上高・営業利益の推移

(単位:億円)



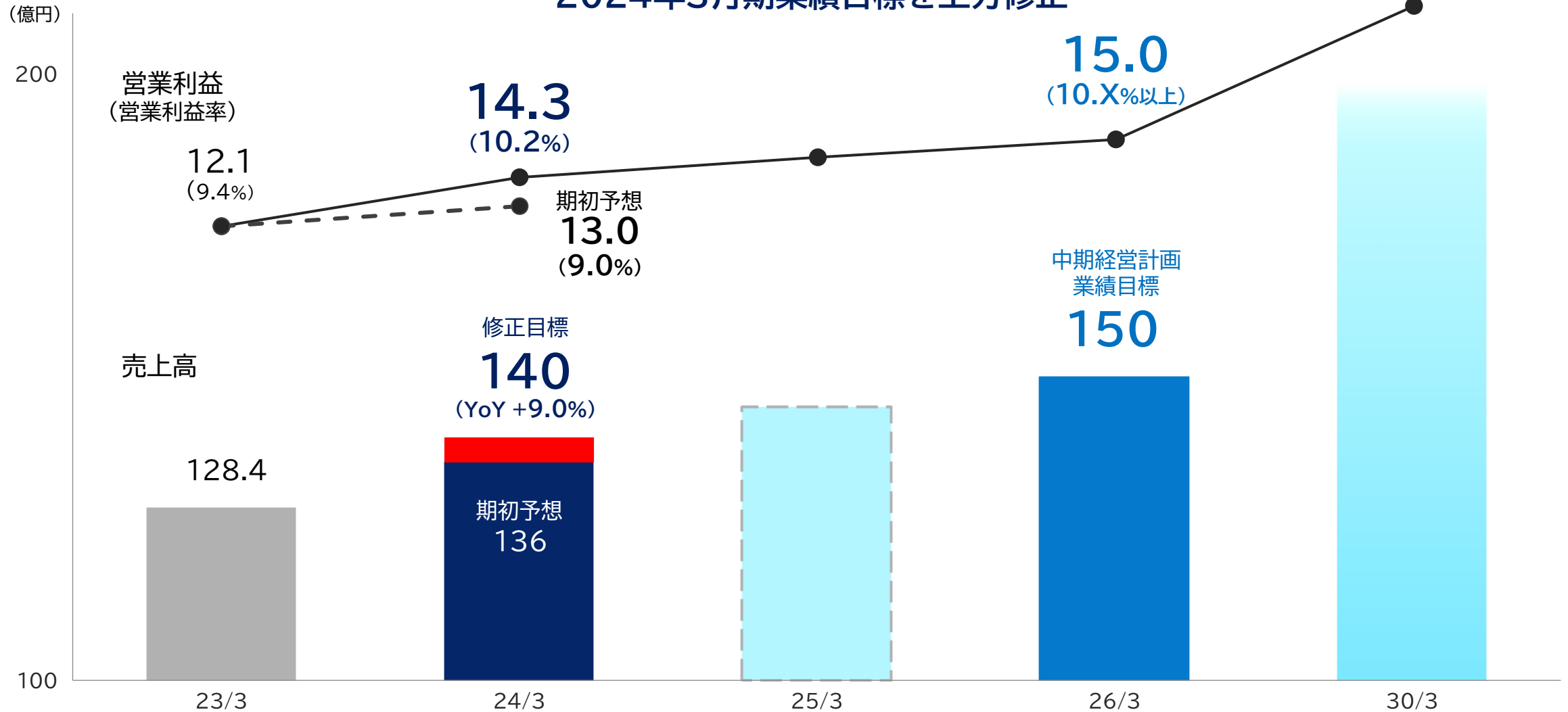
電力自由化・分社化

ガス分社化

次世代エネルギー・スマートインフラ / ライフ

----- (予) -----

最高売上高・最高利益・最高利益率の更新へ  
2024年3月期業績目標を上方修正



## 01 安定成長



- 幅広い領域での事業展開
- 電力分野を中心に安定成長

## 02 グローバルアライアンス



- ビジネス領域でのアライアンス
- ベトナムでの高度IT人材育成

## 03 連続増配



- 14期連続増配
- 配当性向40%

## 01 安定成長



- 幅広い領域での事業展開
- 電力分野を中心に安定成長

## 02 グローバルアライアンス



- ビジネス領域でのアライアンス
- ベトナムでの高度IT人材育成

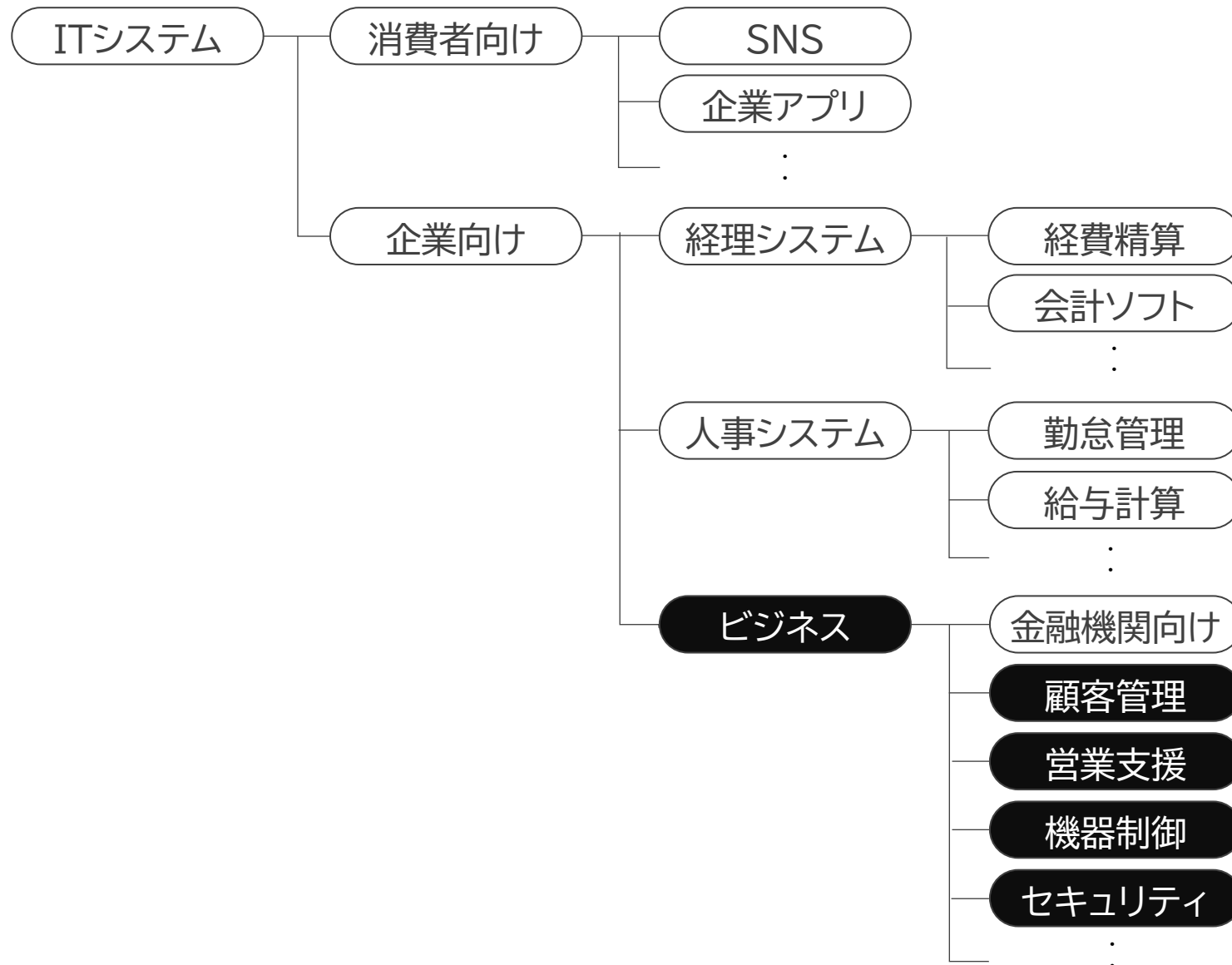
## 03 連続増配



- 14期連続増配
- 配当性向40%



# IT企業 アドソル日進の対応領域



特に電力!!

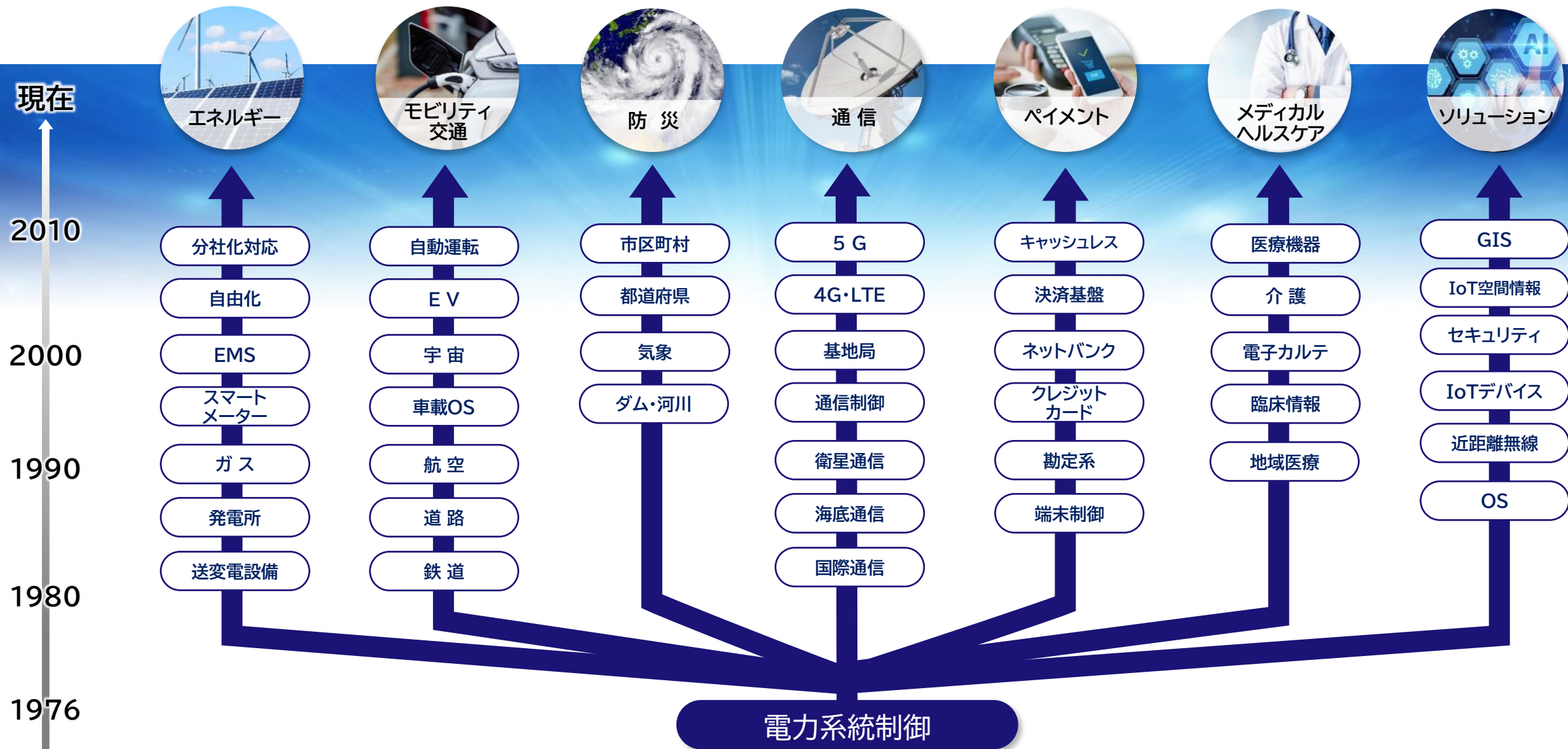
アドソル日進の対応領域  
電力・ガス・交通、通信など  
人々の生活を支える  
**社会インフラ領域**

# 幅広い領域における事業展開

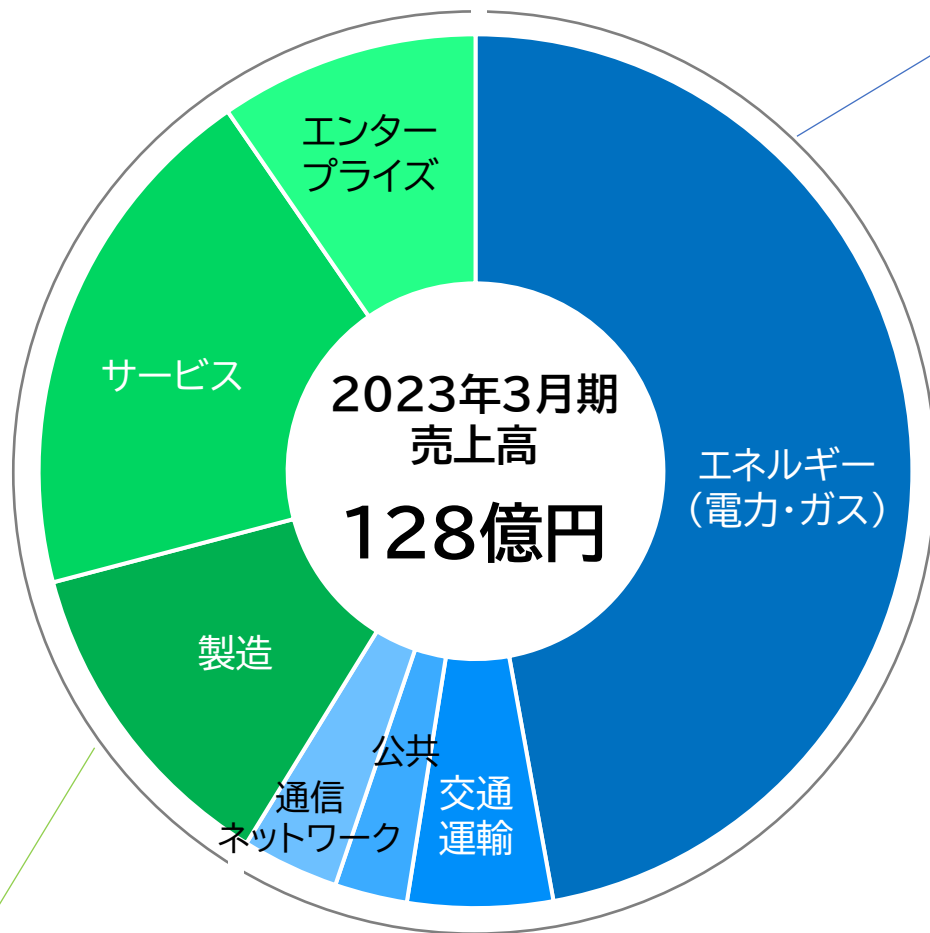




# 事業領域の拡大と進化

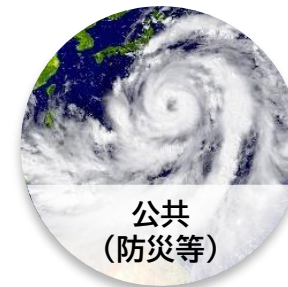






## 社会インフラ事業

電力・ガス、鉄道、航空、宇宙、防災、5G通信など  
人々の暮らしを支える「社会インフラ」領域におけるシステム開発



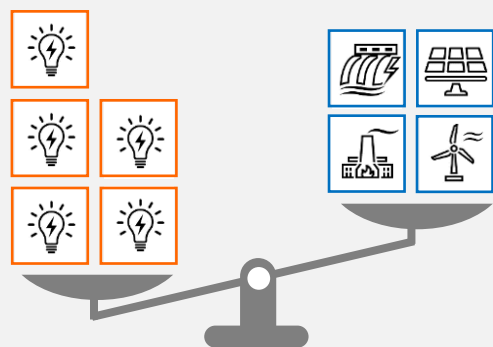
次世代自動車、医療、キャッシュレス決済、スマートファクトリーなど  
最先端テクノロジーを駆使し、DX・IoTを実現

## 先進インダストリー事業

## 電力の安定供給には、システムの監視・コントロール(制御)が重要

電力を供給するには、需要と供給の一致(消費量=発電量)が不可欠  
需給バランスが崩れると、電気の品質(周波数)が乱れて  
最悪の場合「ブラックアウト(全域停電)」につながる

電力不足

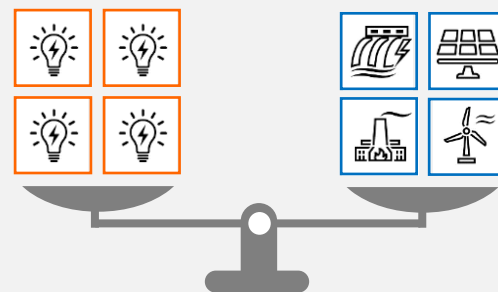


消費量

>

発電量

安定供給

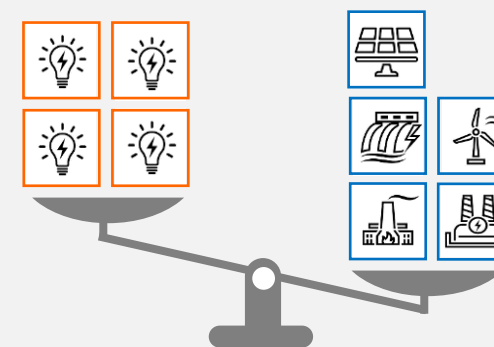


消費量

=

発電量

供給過多



消費量

<

発電量

「つくる」「おくる」「つかう」すべての領域を対応

電力系統



つくる

発電所監視制御

河川・ダム監視制御

発電所の監視・制御で  
完全自動化に貢献



おくる

系統制御

電力送電網の監視・コントロール  
安定&効率供給に貢献

託送システム

-電力小売全面自由化-  
他事業者の送配電(託送)に係る  
使用量把握・料金算定など



つかう

スマートメーター

電気使用状況を  
リアルタイムで見える化

HEMS

IoTで各電子機器の  
電力使用量を見える化

既存システムの老朽化対応など、ICTシステム投資が継続



従来領域

電力系統



つくる



おくる



つかう

新領域

## + みる・しる・あやつる

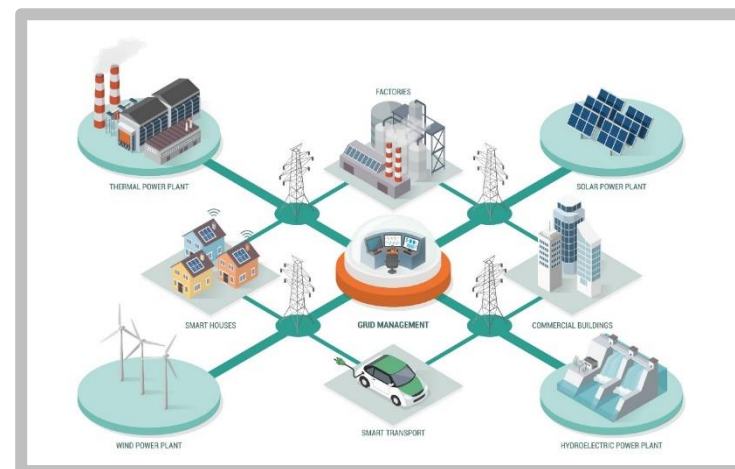
### マイクログリッド

ビルや特定区域など、**小さいエリア**で電力を発電、消費し、大規模発電所に頼らずに**電力を地産地消**する仕組み

### VPP

家庭・工場などで発電された電力を集め、別の場所で消費する仕組み。電力利用の効率化に貢献

▼ マイクログリッド イメージ図



次世代エネルギー関連プロジェクトが拡大

## 01 安定成長



- 幅広い領域での事業展開
- 電力分野を中心に安定成長

## 02 グローバルアライアンス



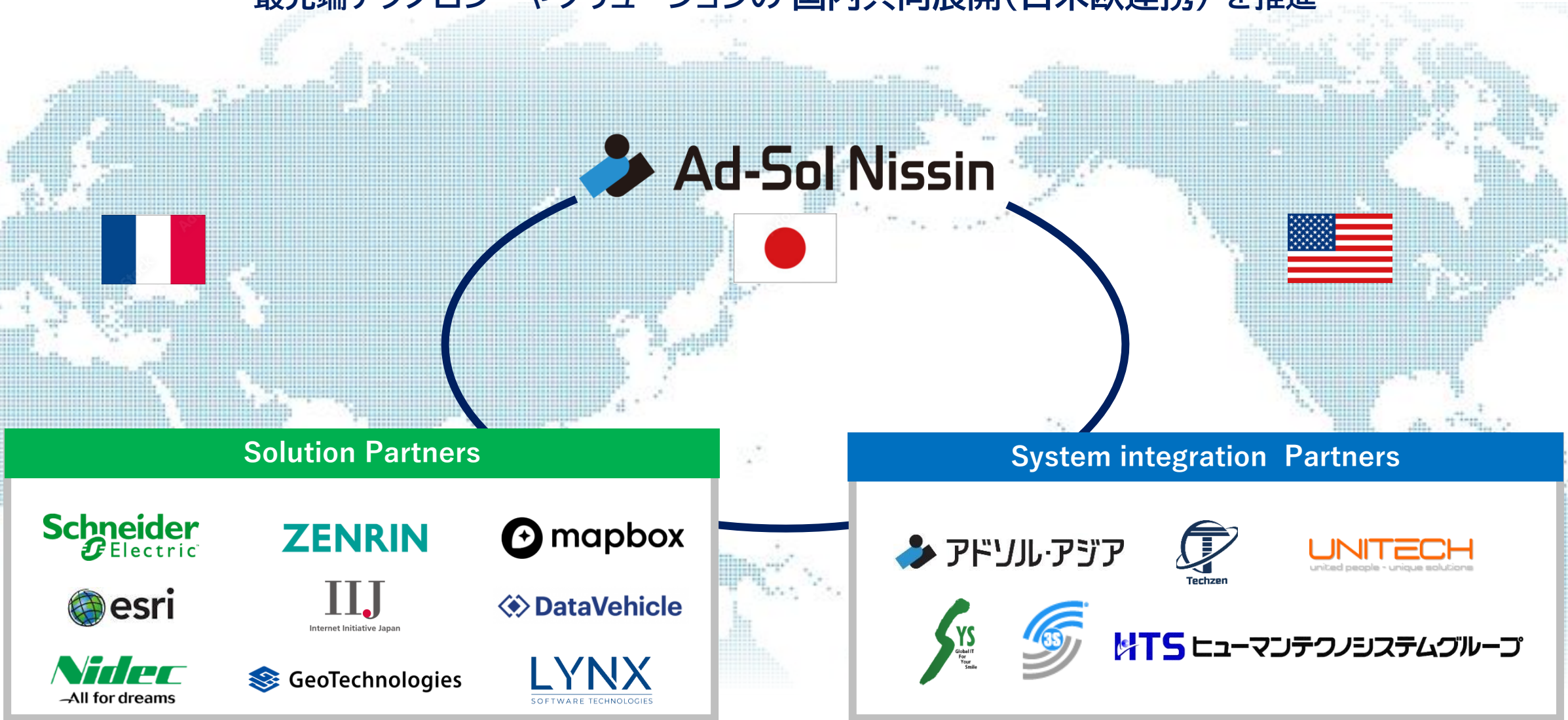
- ビジネス領域でのアライアンス
- ベトナムでの高度IT人材育成

## 03 連続増配



- 14期連続増配
- 配当性向40%

最先端テクノロジーやソリューションの 国内共同展開(日米欧連携) を推進





## 持続的成長に向けた共創で、インフラ企業におけるDXを強力に支援



- エネルギー&オートメーション グローバルメジャー
- 「世界で最も持続可能な企業 第1位」  
(2021年 コーポレートナイツ Global 100 Index)

### 共創ビジネスの推進

#### インダストリーDX



大手メーカー向け(製造・工場)  
DX・IoTソリューション共同提案

#### マイクログリッド / VPP



エネルギー企業向け  
グローバル事例によるコンサルティング

#### エネルギー管理



ビル・データセンターの  
CO2削減・省エネ対応

### 共創活動の推進



- ▶ 専用PJルーム開設 (東京、大阪)
- ▶ 人材育成の共創推進

シュナイダーエレクトリック社 創設  
「サステナビリティインパクトアワード」受賞!  
(Sustainability and Efficiency Impact to My Customers)



全世界400社以上の登録から  
Global Winner(計6社)の1社に認定



## IT人材大国ベトナムで、オフショア開発体制を構築



オフショア開発

ベトナム・ダナン開発センター

産学連携

アジャイル開発

1,000名体制へ!!

メタバース×教育システム



## ベトナムのIT都市・ダナンで 高度IT人材育成 の取り組みを加速

テックゼン  
**Techzen社 資本・業務提携**

### 当社OBが設立したスタートアップ企業

- 高度IT人材育成
- ダナン開発拠点の体制強化



▲ AI認証によるセキュリティなど、最新のファシリティを備えており、安心・安全なオフショア開発体制を構築

#### Techzen(テックゼン)会社概要

設立：2022年1月  
代表：代表取締役社長 LE DUY LINH  
(レ・ユイ・リン)  
従業員数：43名(2023年12月現在)



### ダナン大学 産学連携協定

### 共同研究・トレーニングセンター 2024年春オープン

- 「メタバース」×「StudyArts」※の融合に関する共同研究
- インターンシップ、ワークショップなどを実施

※ スタディアーツ:アドソル日進グループオリジナル教育ソリューション



▲ 「ベトナムにしながら日本での就業体験ができる」ことをコンセプトに、日本企業と同等のファシリティを完備



#### ダナン大学(University of Da Nang)概要

・1994年、ダナン工科大学、ダナン語学教師養成大学、クアンナム-ダナン教育大学、グエン・ヴァン・トロイ職業技術大学の合併により設立。  
・6加盟大学から構成、学生約50,000人、教職員約2,500人を誇るベトナム中部地区最大規模の国立総合大学。





## ダナン開発センター 紹介動画を公開



URL <https://youtu.be/-jPRNXyiSr8>

アドソル日進 YouTubeチャンネルにリンクします

## 01 安定成長



- 幅広い領域での事業展開
- 電力分野を中心に安定成長

## 02 グローバルアライアンス



- ビジネス領域でのアライアンス
- ベトナムでの高度IT人材育成

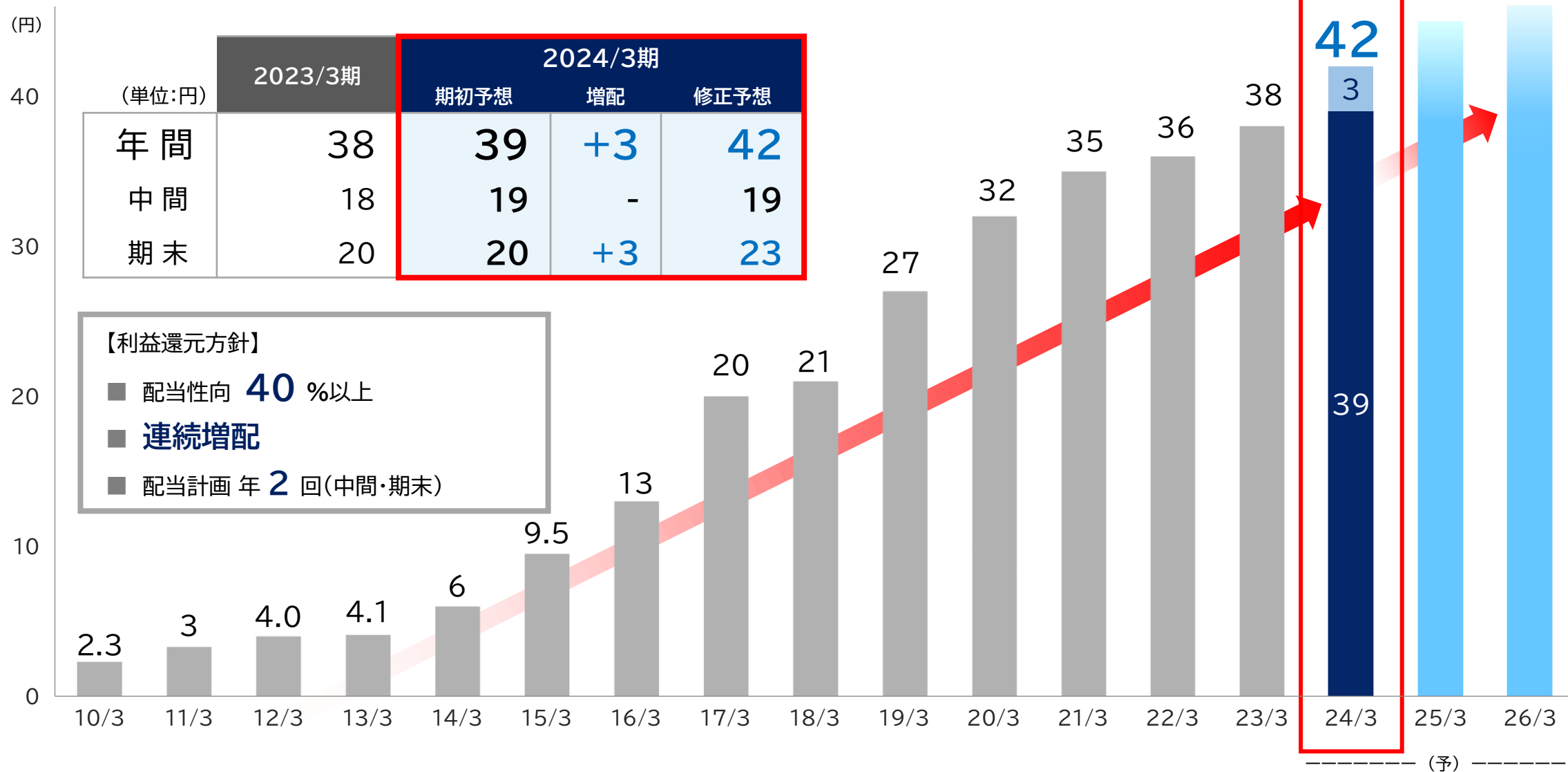
## 03 連続増配



- 14期連続増配
- 配当性向40%



## 2024年3月期配当予想を引き上げ（増配）





## 対象株主 & 時期

- ・ 実施回数  
- 年2回 (9月末/3月末の株主様)
- ・ 送付時期  
200~4,000株  
- 12月/6月にQUOカードを発送予定
- 4,000株以上  
- 11月/5月にカタログを発送予定

## 優待内容

- ・ 200~4,000株  
QUOカード (緑の募金付) を贈呈

200~1,000株	500円相当
1,000~2,000株	1,000円相当
2,000~4,000株	1,500円相当

### ◆ 保有期間特典

1年以上保有いただいている株主様に  
QUOカードを年間2枚追加贈呈  
※ 500円相当×2枚



- ・ 4,000株以上  
3,000円相当の品からご希望に応じて贈呈
- QUOカード (緑の募金付)
- 株主優待カタログ  
紀州梅 / みかんジュース / みかんゼリー / お米 等



注. 写真はイメージで実際の商品と異なる場合があります。

## 01 安定成長



- 幅広い領域での事業展開
- 電力分野を中心に安定成長

## 02 高度IT人材育成



- 新卒採用強化・育成
- ベトナムでの高度IT人材育成

## 03 連続増配



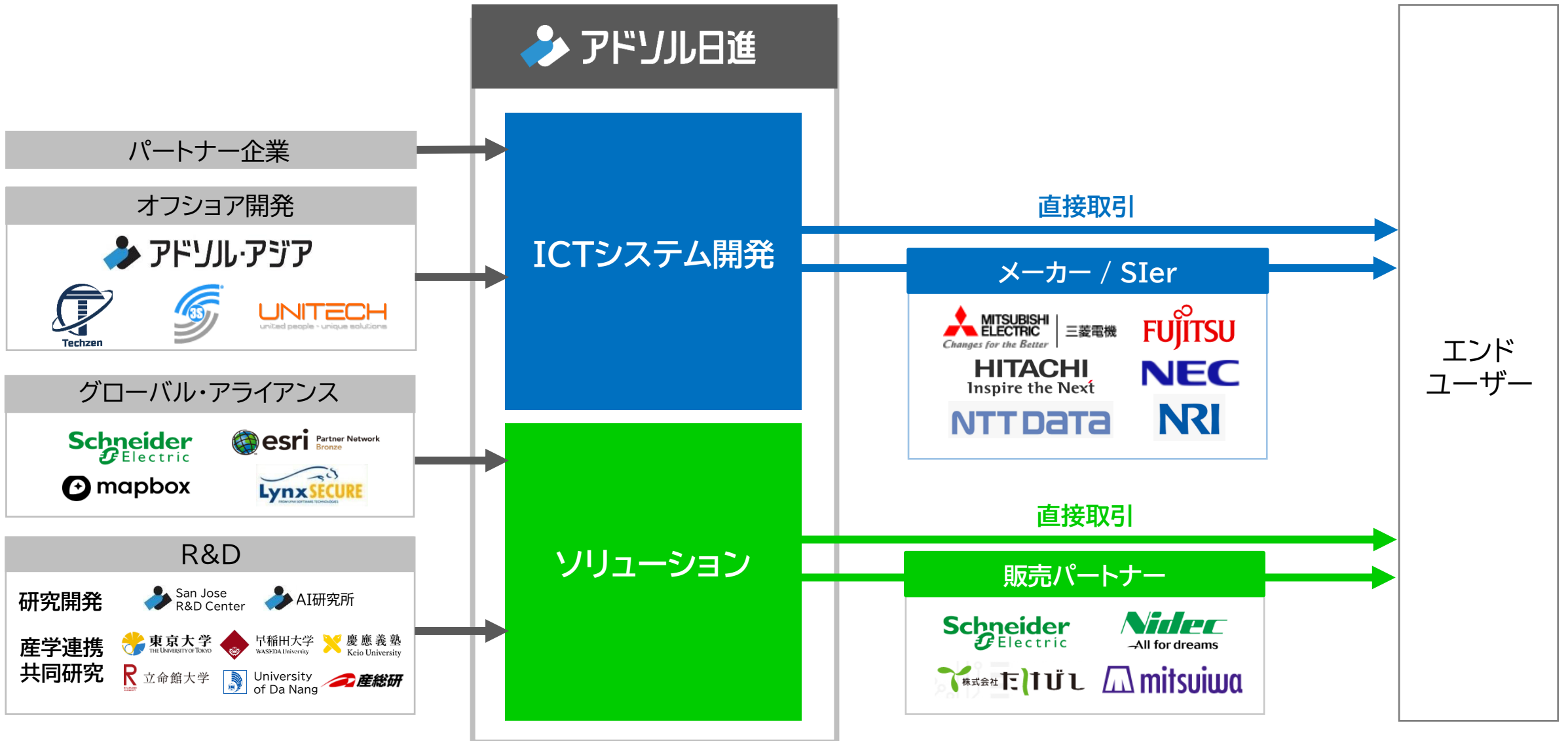
- 14期連続増配
- 配当性向40%



# Appendix



アライアンス・パートナーとの共創により高品質なICTシステムを提供



## さらなる事業成長に向けて、新卒積極採用・育成による人員強化を図る

### 新卒採用による人員増強

2024年4月に  
**38名**が入社予定

● 出身大学

- 【国立】 北海道、弘前、岩手、福島、東京、東京工業、電気通信、新潟、岐阜、大阪、九州工業、九州、熊本、鹿児島、琉球
- 【公立】 岩手県立、大阪公立
- 【私立】 慶應義塾、芝浦工業、上智、東海、東京理科、明治、早稲田、関西



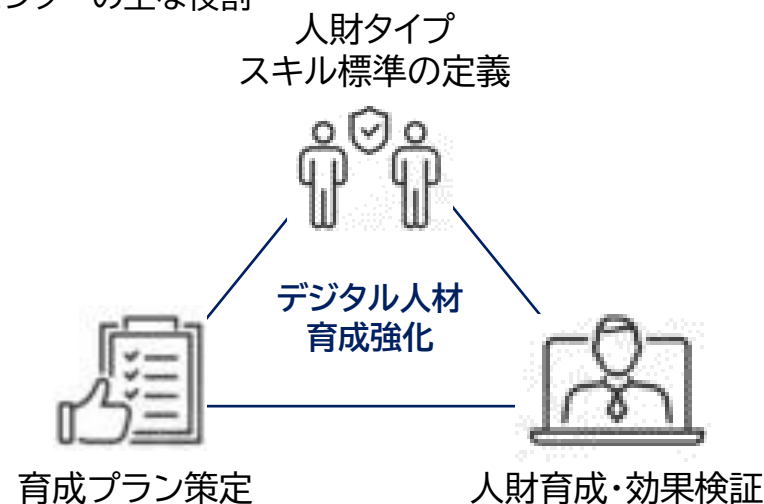
2023/10/2 内定式実施

### 高度IT人材 育成

2030年以降の持続的成長の実現には  
市場環境変化や技術革新を  
先取りする人材育成の加速が不可欠

高度IT人材育成に特化した  
**専門組織を新設**  
(2023年10月1日～)

● 人材開発センターの主な役割



01

TECHNOLOGY

技術力



- 幅広い領域でのビジネスを通じて、顧客企業の業務ノウハウ・メーカー技術双方に精通
- 技術習得に熱心な社内文化
- 独自技術の特許化を推進

社員1人あたり5資格取得

特許23件取得

02

INNOVATION

先進性



- グローバル・アライアンスにより最先端のソリューションを提供
- 産学連携や独自の研究・開発活動により革新的なキーテクノロジーを創造、強化

仏・シュナイダー社 日本初SIパートナー  
国内外5大学との産学連携協定

03

RELIABILITY

信頼性



- 数々の大規模プロジェクトを通じて顧客からの信頼を獲得し、事業領域を拡大
- 徹底したプロジェクト管理で高品質なICTサービスを提供

電力・ガス会社との安定取引

エンジニアの4人に1人がPMP資格を取得



## Point 01 サンノゼR&Dセンター



**米国・シリコンバレーで最先端R&D**  
当社社員と米国エンジニアが連携し、最新テクノロジーの調査・研究を推進

### IoTセキュリティのグローバルHQ

米国Lynx社と連携(30年以上)し、最先端IoTセキュリティソリューションの研究開発と、技術力強化に注力。

日本国内のメーカーやインフラ企業への展開を全面的にバックアップ

## Point 02 AI研究所



**DXをAI技術から牽引するAI研究所**  
「先進AIテクノロジーの研究」「AIシステム構築の研究」「AI人材育成」などに注力

### 最先端のAI研究活動

国立研究開発法人:産業技術総合研究所のAI品質向上プロジェクト。

東京大学と宇宙IT人材育成や宇宙イノベーションを目的に「宇宙・衛星データ利活用」関連の共同研究と新講座の両面で、全面的にサポート

## Point 03 産学連携



### イノベーションと新テクノロジーの創出

産学連携・共同研究や学会活動等を通じて豊かな社会の発展に貢献

- 東京大学 : 宇宙・衛星データ利活用
- 早稲田大学 : EMS (エネルギー  
マネジメントシステム)
- 慶応義塾大学 : GIS (地理情報システム)
- 立命館大学 : IoT、サイバーセキュリティ
- ダナン大学 : スマート大学の実現

## Point 04 特許



### 独自技術の特許化を推進 「IoT空間情報」「地図情報」「セキュリティ」

競争優位性の強化・拡充に向け、取得した新技術や蓄積したノウハウなど、独自技術の知的財産化を推進

## 注意事項

---

- ・本資料は投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。
- ・本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。又、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。
- ・又、業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。
- ・本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。
- ・尚、本資料に記載されている会社名及び商品名は、各社の商標又は登録商標です。

### ■お問合せ先



URL <https://www.adniss.jp/>

【本 社】〒108-0075 東京都港区港南4-1-8 リバーヂュ品川

TEL:03-5796-3131(代表)

経営企画室 広報・IR担当 TEL:03-5796-3023 メール:ir@adniss.jp